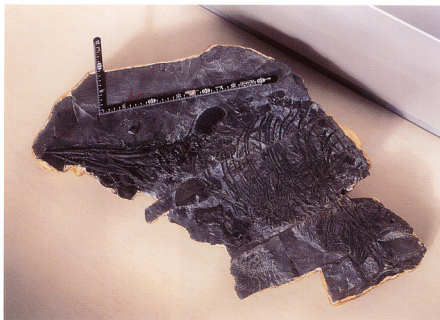


宮城県本吉郡歌津町魚竜館展示紹介

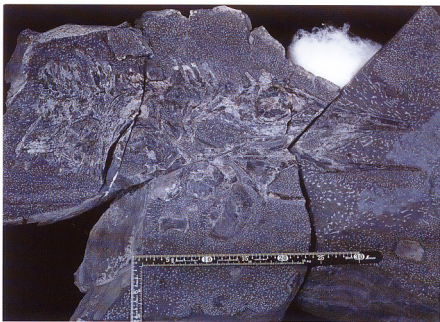
<地質調査所 佐藤喜男>

宮城県本吉郡歌津町管の浜にある魚竜館には町内の東部に分布する稲井層群大沢層、伊里前層から産出した魚竜化石や歌津町と友好関係にあるイタリア、ペザーノ町から産出した魚竜化石のレプリカ標本が展示解説されています(本文19頁参照)。



1. ウタツ魚竜化石 (模式標本)

組織的な記載のある魚竜としては世界最古の(三疊紀前期末, Spathian)の魚竜化石。模式標本は東北大学理学部標本館に所蔵されている。

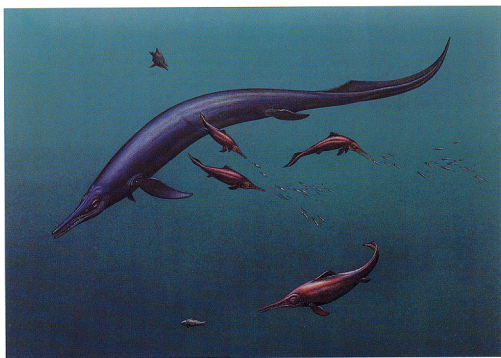


2. クダノハマ魚竜化石 (模式標本)

魚竜館直下の稲井層群伊里前層最下部から産出。ミクソザウルス科に属する新種として記載中。



3. イタリア、ベザーノ魚竜化石産地
魚竜化石は、この苦灰岩(白い部分)と
歴青質頁岩(黒い部分)の互層の、厚さ、
たった5~10cmの頁岩部分から大量に産
出する。



4. 中生代三畳紀中期魚竜生態復元図
(大きい方はキンボスポンディルス仲間、小さい方はミクソザウルス・コーナリアヌス)